

[内装専用]

**ジョリパット不燃
JQ-200シリーズ
インシエントブリックKS（仕様入り）仕上げ
施工の手引き**

平成19年 5月25日【初版】

平成27年 8月17日【改定】

**アイカ工業株式会社
化成品カンパニー技術部**

＜使用材料＞

材 料	商 品 名	概 要	荷 姿	標準施工面積
シーラー	ジヨリハットシーラー JS-500	水性タイプ アクリル系 1液型透明シーラー	18kg石油缶	約51.4㎡/缶
主 材	ジヨリハット不燃 JQ-200 シリーズ 標準色 JQ-200、JQ-□□□□ (□…数字) 特注色 JQ - 200△○○○ (△…英字、○…数字)	アクリル共重合樹脂 水性仕上塗材	20kg ^レ 缶	約10㎡/缶
骨 材	JF-5 JF-1	寒水石5厘 寒水石1厘	20kg袋入 20kg袋入	約40㎡/袋 約40㎡/袋
ワラスサ	JF-15	ワラスサ(アク抜き)	2.7kg/袋	約540㎡/袋

＜主な施工道具＞

- ・ ステンレスゴテ (角ゴテ)
- ・ スチロールゴテ (スタイロフォーム[※]のような発泡スチロールでも可)
- ・ 仕上げゴテ (ステンレス製の腰の柔らかいもの)

※スタイロフォームはザ ダウ ケミカル カンパニーの登録商標です。

＜下地調整＞

標準下地は、石膏ボード(プラスターボード)又はモルタルとする。

<エンシエントブリックKS スサ入り仕上げ施工方法>

1. シーラー塗布

配 合	J S - 5 0 0	1 8 k g
	清 水	1 8 ㊺
塗 布 量	0 . 0 7 k g / m ²	
施工方法	ローラー刷毛又はスプレーガン	

3時間以上48時間以内

2. 主材 下塗り

・ ジョリパット不燃を無希釈で0.9kg/m²となるようステンレスゴテで平滑に塗布する。

夏期 4時間以上

冬期 12時間以上

◎乾燥を確認後、次工程に移って下さい。

3. 主材 配り塗り

配 合	J Q - 2 0 0 シ-ズ	2 0 k g
	寒水石 5厘	1 0 k g
	寒水石 1厘	1 0 k g
	ワラスサ (JF-15)	0 . 1 k g
	清 水	2 ㊺
塗 布 量	約 2 . 0 k g / m ²	
施工道具	ステンレスゴテ 寒水石5厘が転がる程度に平滑に材料を配る。	

追かけ塗り (5分以内)

4. パターン付け

・ スチロールゴテを円状に動かし、骨材が転がった模様を出す。(図-1)

追かけ塗り (5分以内)

5. 押さえ (仕上げ)

・ 仕上げゴテを円状に動かし、表面が平滑になるよう押さえる。(図-2)

24時間以上放置して乾燥させる。

<施工のポイント>

- ・ スチロールゴテを円状にランダムに動かし、寒水石が転がるようにパターン付けを行う。(図-1)

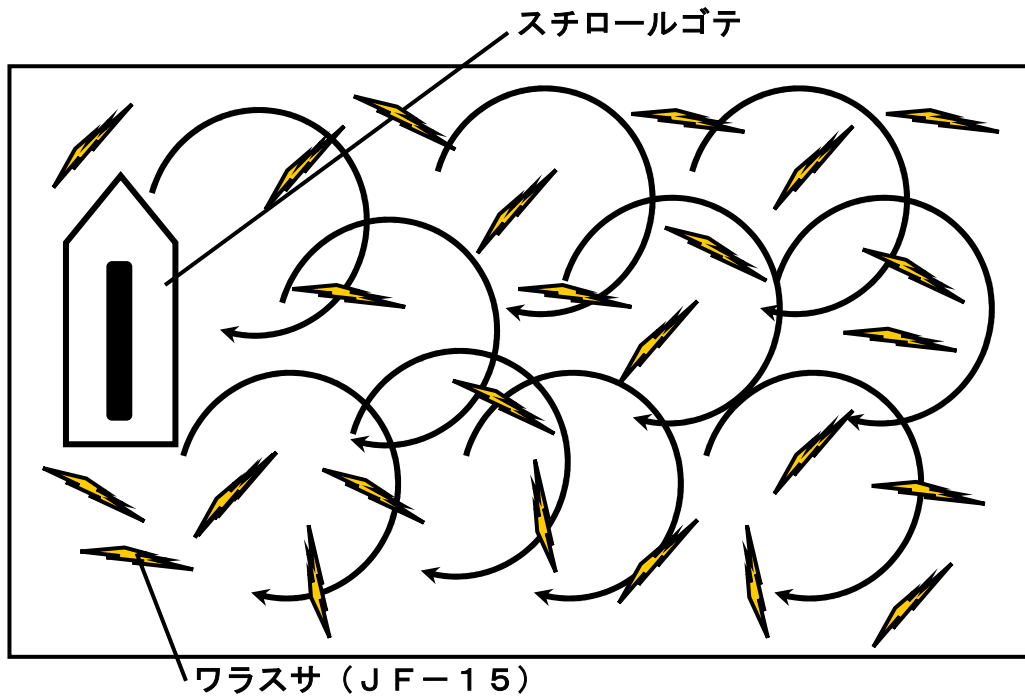


図 - 1

- ・ 仕上げゴテ (波消しゴテ) を円状に動かし、骨材が転がってできた凸部を平滑になるよう押さえる。(図-2)

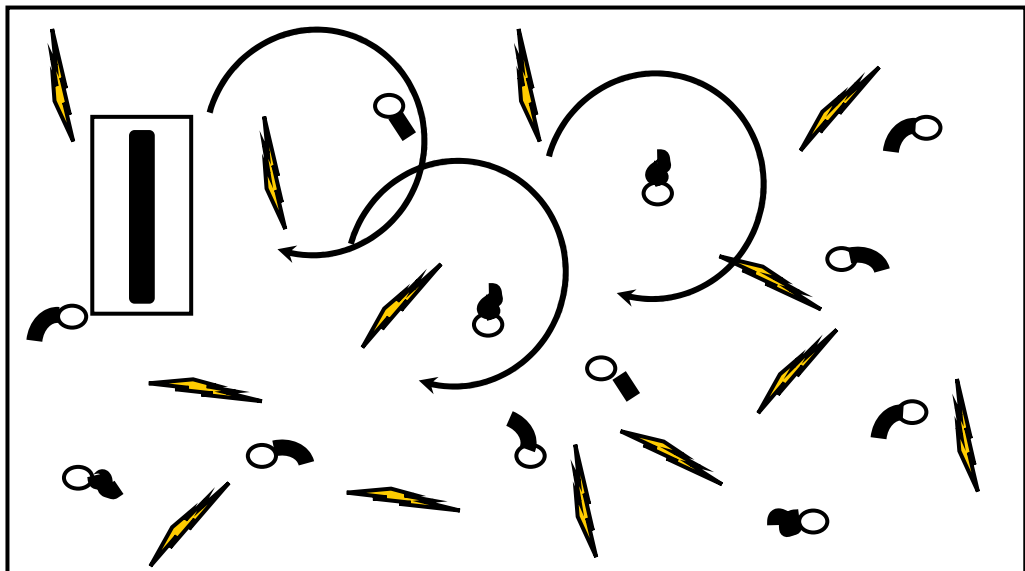


図 - 2

<施工の注意事項>

- ・ 施工場所の気温が5℃以下、湿度85%以上の場合、原則として施工を行わないで下さい。やむを得ず施工する場合は、採暖などの養生を行って下さい。
- ・ 材料の練混ぜはハンドミキサーなど機械練りとし、均一になるまで十分に練り合わせて下さい。
- ・ 施工前に必ずコンパネ等で試し塗りをを行い、仕上がり、乾燥性を確認して下さい。
- ・ 乾燥が比較的速いため、塗り継ぎ時間に注意して下さい。(特に大面積を施工する場合は、作業人工や化粧目地による分割を検討して下さい。)
- ・ 塗板見本及び現場施工時のパターンの状態を、施主等の責任者の承認をいただいた上で施工を進める。

以 上